

# デジタル地図における地物表示縮尺の差異を用いた略地図生成支援

二栢紫穂(関西学院大学) 北山大輔(工学院大学) 角谷和俊(関西学院大学)

## 研究背景・目的

【略地図作成の難点】  
情報の取捨選択→**地物**に着目



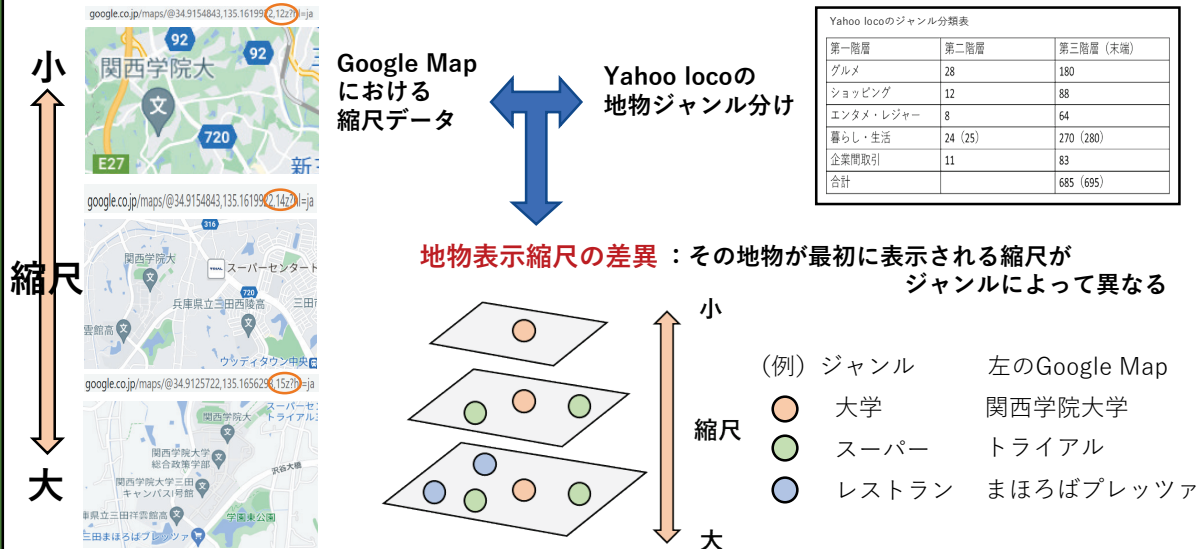
デジタル地図の**地物表示縮尺の差異**を利用し地物表示を制御する略地図生成

## 使用データセット

Google Mapにおける  
縮尺データ (ズームレベル: 1~21)

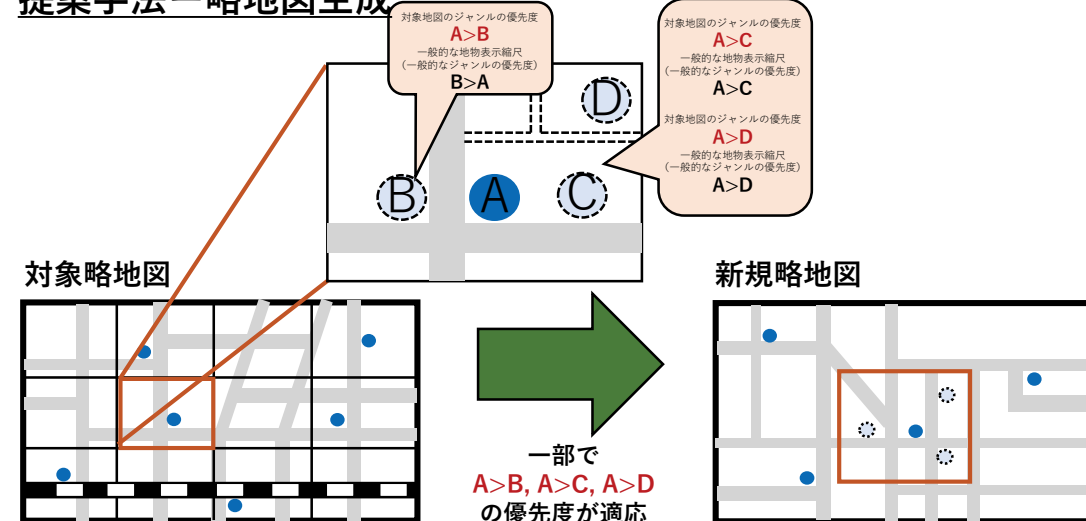
地物それぞれが表示される  
最小の縮尺の数値を抽出

## 提案手法一地物表示縮尺の差異



デジタル地図上において、地物表示縮尺はジャンルによって異なる

## 提案手法一略地図生成



- ① 対象略地図を分割
- ② 1分割分からそれぞれ表示地物とその周辺の地物 (略地図上では非表示) を選択
- ③ それら地物のジャンルの優先度を"対象略地図"と"一般的なもの (抽出した地物表示縮尺の差異)"とで比較し、優先度を抽出
- ④ ②~③をすべての分割分で行う
- ⑤ 局所的に抽出したすべての優先度を利用して、地物表示制御を行い新たな略地図生成

**今後の課題**

- ・既存の略地図から提案手法で略地図を生成し有効性の検証
- ・地物の持つ特性を考慮した生成

**謝辞** 本研究の一部は、令和3年度科研費基礎研究 (B) (課題番号: 19H04118) の助成を受けたものである。ここに記して謝意を表す。